

# 家庭学習のてびき (机の前にはっておきましょう)

## 家庭学習をしよう!

家庭学習をすると、次のようないいことがあります。

- 学習をする習慣が身につきます。
- 学習したことが、できるようになってきます。
  - ・計算がはやく確実にできるようになります。
  - ・漢字を覚えたり、本をすらすら読めるようになったりします。
- 自分の苦手なことをなくしたり、得意なことがもっとできるようになったりします。
- こつこつがんばる力(強い心)が育ちます。
- がんばったあとが残ります。



## 学習を始める前に

- ☆学校からのお便りなどはおうちの人に出しましょう。
- ☆学習する時間を決めましょう。
- ☆学習をするときは、テレビ・パソコンなどを消しましょう。
- ☆机の上を片づけましょう。
- ☆正しい姿勢で学習しましょう。
- ☆家庭学習の目安となる時間は

低学年は30分、中学年は40分以上、高学年は60分以上です。



## 家庭学習では

- ☆まずは宿題をしましょう。
- ☆次に、右側に書かれてあることをもとに、学習することを決めましょう。
- ☆読書をしたり、新聞を読んだりするようにしましょう。
- ☆一つ一つの学習にいていねいに組みましょう。

## 学習が終わったら

- ☆学習したことをおうちの人に確かめてもらいましょう。
- ☆えんぴつを削って、連絡帳を見て次の日の用意をしましょう。

# 1年 かていがくしゅうのてびき

しゅくだいのほかにも、つぎのようなべんきょうにも、がんばって  
ちょうせんしてみよう。

## ☆ こくご ☆



- おんどく（すらすらよめるように、れんしゅうしよう。）
- どくしょ（いえにあるほんをよもう。）
- にっき（たのしかったことやころにのこったことをかこう。）
- かんじ・かたかなのれんしゅう（ていねいにかこう。）
- きょうかしょのぶんうつし（てんやまる、かっこのいちにきをつけてかこう。）

◇ひらがな・カタカナやかん字が正しくかけるように、書きじゅんにちゅういして、  
ていねいに・大きな字でれんしゅうしよう。

◇文しょうを書くときは、「は」・「へ」・「を」にちゅういして書こう。

## ☆ さんすう ☆

○けいさんカードのれんしゅう  
（いえにないひとは、さんすうのきょうかしょをみてれんしゅうしよう。）

○けいさんドリルのおさらい（もう1かいやってみよう。）

◇すう字は、正しい書きじゅんで書こう。

ちゅういする字 → 5 8 9 0 6 7

◇もんだいをよんで、わかっていること、  
きかれていること、  
こたえにつけるたんいに気をつけよう。

◇まちがえたもんだいは、けさないで、あかえんぴつでやりなおそう。

## ☆ おてつだい ☆


### 保護者の方へ

低学年では、早寝早起き・規則正しい食事・朝の排便など基本的な生活習慣を身につけることが、学習習慣の定着に欠かせません。

また、生活と結びついた学習も多く、具体物を使ったり、実際に体験したりする学習が中心になりますので、一緒に買い物をしたり、時計を読んだりしながら、子どもの生活経験を増やすよう協力していただけるとありがたいです。

# 2年 かてい学しゅうのてびき

じしゅう学しゅう（がんばりべんきょう）をするときの、さんこうにしよう。

<p>国語 (こくご)</p>	<p>○今までにならった2年生のかん字を、ドリルを見ながらノートに書こう。 ○2年生のきょうか書を、こえに出して、すらすらよめるまでれんしゅうしよう。 ・音読カードに音読した日づけと、かिसうをかこう。 ・せい・こえの大きさ・読むはやさにつけよう。 ○一日のできごとを、日きに書く。じぶんで文しょうをつくろう。 ・そうそうしたり、じぶんでおはなしをつくったりしてもよい。 ・わけやじゅんじょのわかることばを書くと、よい。 ○きょうか書や本の文しょうを、ノートにうつそう。 ・てんやまる、かっこのいちにつけよう。 ◇ひらがな・カタカナやかん字が正しく書けるように、書きじゅんにちゅういして、<b>ゆっくり・大きな字</b>でれんしゅうしよう。 ◇文しょうを書くときは、「は」・「へ」・「を」にちゅういして書こう。</p> 
<p>算数 (さんすう)</p>	<p>○今までならった学しゅうのふくしゅうを、けいさんドリルでしよう。 ・自しゅべんきょうノートに書いていく。こたえあわせも、じぶんでやろう。 ○きょうか書の「たしかめどうじょう」「ステップ」「ジャンプ」のもんだいをしよう。 ・自しゅべんきょうノートに書こう。 ○けいさんカード（たしざん・ひきざん・九九カード）をつかって、はやく正しくけいさんできるように、くりかえしてれんしゅうしよう。 ○さんすうチャレンジのプリントをしよう。 ◇まちがえたもんだいは、けさないで赤えんぴつでもういちどやりなおそう。</p>
<p>生活 (せいかつ)</p>	<p>○いえのしごとのお手つだいを、自ぶんでかながえてやってみよう。 ・お手つだいのひょうをつくってみよう。 ○しょくぶつのかんさつをしたり、えにかいたりしよう。 ・目、耳、はな、手、心、あたまをつかって、じゅうちょうにかこう。</p>
<p>その他</p>	<p>○読書 ・いえにある本をよもう。学校でかりた本でもよい。 ○じぶんのにもつをかたづけよう。 ・つくえのまわりを、きれいにかたづけよう。</p>

## 保護者の方へ

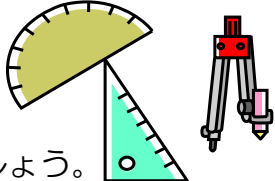
低学年では、早寝早起き・規則正しい食事・朝の排便など基本的な生活習慣を身につけることが、学習習慣の定着に欠かせません。

また、生活と結びついた学習も多く、具体物を使ったり、実際に体験したりする学習が中心になりますので、一緒に買い物をしたり、時計を読んだりしながら、子どもの生活経験を増やすよう協力していただくとありがたいです。

2年生では九九の学習が始まります。計算は繰り返し学習することでより速く正確にできるようになり、子どもの自信にもつながります。

# 3年 家庭学習の手引き

自主学習をするときの、さんこうにしましょう。

<p>国 語</p>	<p>教科書の音読れん習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちや様子が伝わるように、工夫しながら練習しよう。</li> </ul> <p>○言葉の学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家にある国語じてんなどを使って教科書の言葉の意味調べ・音読みの言葉やくん読みの言葉集めなどにちょうせんしよう。</li> <li>調べた言葉で文づくりをするのも面白いですね。</li> </ul> <p>○学習した漢字の練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書（かんまつ）やドリルをみて書こう。</li> <li>・漢字のへんやつくり、書きじゅんに注意してれん習しよう。</li> </ul> <p>○教科書の全文（一だん落）写し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一字下げや行かえなどにも注意して、ていねいな文字で写そう。</li> </ul> <p>○日記</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなテーマで書いてみよう。</li> <li>（一日のふりかえり・ニュースで見たこと・もしも〇〇なら など）</li> </ul> <p>○詩や心に残った文章を暗唱しよう。</p> <p><b>ポイント！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇字は、ゆっくり・大きく・ていねいに書こう。</li> <li>◇本を読んで分からないことがあったらじしよで調べてみよう。</li> </ul>
<p>算 数</p>	<p>○これまでに学習したことのふく習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書のれん習問題や「たしかめ道場」、くりかえし計算ドリルなどをもう一度やってみよう。</li> </ul> <p>○教科書のこれから習うところのよ習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読んで大事だと思ったところ・読んで分からなかったところなどを書き出してみよう。</li> </ul> <p>○たし算・ひき算・かけ算カードを使って、正しく速く計算できるようにしよう。</p> <p>○自分で問題を作って、といてみよう。</p> <p><b>ポイント！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇文章題のとき方をせつめいできるようにしましょう。</li> <li>◇筆算や図形をかくときは、定規を使って線を引きましょう。</li> <li>◇まちがえた問題は、けしゴムでけさないで、赤でやり直しましょう。</li> </ul> 
<p>社 会</p>	<p>○教科書や「みんなのおかやまし」を読んで、大事なことを文やイラストを使ってまとめてみよう。</p> <p>○地図記号を使って、家の近所の地図の作製</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北は上にして、方位にも注意してかこう。</li> </ul> <p>○地図記号を調べて、かいてみよう。</p>
<p>理 科</p>	<p>○かんさつ記ろく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な生き物やしょく物をかんさつして、気づいたこと、分かったこと、ふしぎに思ったことなどを絵や文章でしょうかいしよう。</li> </ul> <p>○ミニじっけん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で行ったじっけんを家でもやってみよう。</li> <li>（お家の人にきょうりょくしてもらおう！）</li> </ul>
<p>その他</p>	<p>○ 読書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新聞を読んだり、ニュースを見たりする。</li> <li>○ リコーダーのれん習</li> </ul>

◇自主学習ノートは、ていねいな文字で書き、1回（一日）に1ページを使い切るようにしましょう。

◇「めあて」と「まとめ」は必ず毎回書きましょう。

# 4年 家庭学習の手引き

自主学習をするときの、さんこうにしましょう。

<p>国語</p>	<p>○教科書の音読れん習          ・気持ちや様子が伝わるように、工夫しながら練習しよう。</p> <p>○言葉の学習          ・教科書の言葉の意味調べ・音読みの言葉や訓読みの言葉集め・熟語集・文づくりなどに、ちょうせんしよう。</p> <p>○漢字の練習（学習した漢字やこれから習う漢字）          ・教科書（巻末）や漢字ドリルを参考にしよう。          ・漢字のへんやつくり，書き順に注意して練習しよう。</p> <p>○日記          ・出来事について書く日記・読書して感想などを書く日記・ニュースを見たり，新聞を読んだりして思ったことを書く日記など。</p> <p>○詩や心に残った文章を暗唱しよう。</p> <p>☆ポイント☆          ◇字は，ゆっくり・大きく・ていねいに書きましょう。          ◇本を読んで分からないことがあったら辞書で調べてみましょう。</p>
<p>算数</p>	<p>○これまでに学習したことのふく習          ・教科書のれん習問題や「たしかめ道場」，くりかえし計算ドリルなどをもう一度やってみよう。</p> <p>○教科書のこれから習うところの予習          ・読んで大事だと思ったところ・読んで分からなかったところなどを書き出してみよう。</p> <p>○計算問題をして，正しく速く計算できるようにしよう。</p> <p>☆とくにながらばってほしいこと☆          ◇文章題のとき方を図や表を使って，説明できるようにしましょう。          ◇筆算や図形をかくときは，定規を使って線を引きましょう。          ◇まちがえた問題は，消しゴムで消さないで赤でやり直しましょう。</p>
<p>社会</p>	<p>○教科書や「みんなのおかやまけん」を読んで，大事なことを文やイラストを使ってまとめよう。</p> <p>○地図記号や方位の復習<small>ふくしゅう</small>もしておこう。</p> <p>○都道府県名や県庁所在地・場所も覚えて，漢字で書けるようにしよう。</p>
<p>理科</p>	<p>○授業で習ったことをもう一度ノートにまとめてみよう。</p> <p>○かんさつ記ろく          ・身近な生き物やしょく物，また月の動きや星のかんさつをして，様子や気づいたこと，分かったこと，ふしぎに思ったことなどを絵や文章でしょうかいしよう。</p> <p>○これから学習するところを読んでおこう。</p>
<p>その他</p>	<p>○読書          ○新聞を読んだり，ニュースを見たりする。          ○リコーダーのれん習</p>



◇自主学習ノートは，ていねいな文字で書き，1回（一日）に1ページを使い切るようにしましょう。

◇「めあて」と「まとめ」は必ず毎回書きましょう。

# 5・6年 家庭学習の手引き

自主学習をするときの、参考にしましょう。

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○漢字練習（新出漢字の予習や苦手な漢字，間違いやすい漢字の復習）</li> <li>○音読（今までに学習したところや，次に学習するところなど）</li> <li>○教科書の全文写し</li> <li>○言葉の学習（教科書の言葉の意味調べ，ことわざ・慣用句・四字熟語集めなど）</li> <li>○暗唱（習った詩や心に残った文章）</li> <li>○創作文や詩，短歌，俳句づくり</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○予習（明日の学習の内容を読み取る，公式や考え方を書く。）</li> <li>○問題を解く。（教科書の問題や計算ドリルの問題を解く。）</li> <li>○まちがい直し（テストなどでまちがえた問題を，もう一度解いてみる。）</li> <li>○問題作り</li> <li>○問題集やドリル</li> <li>○復習プリントに挑戦</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国名や首都や国旗，主な河川や山脈，海洋など覚える。</li> <li>○復習と予習（教科書や資料集を読んでまとめる）</li> <li>○歴史上の人物調べ・年表づくり（資料集などを使って）</li> <li>○新聞記事の切り抜き（感想や考えも加える）</li> <li>◇調べたことを新聞形式でまとめてみよう。</li> <li>◇授業で習ったことを自分なりにノートにまとめてみよう。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書写し <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の本文の中で，興味をもったり大切だと思ったりした文章を写す。</li> </ul> </li> <li>○復習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で行った実験を図でかき，説明を加えてまとめる。</li> </ul> </li> <li>○予習（これから学習するところを読んでおく。）</li> <li>○生活の中の理科調べ <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したこと（水溶液・電気・川・生き物など）と身の回りのことや体験したことと結びつけてまとめよう。</li> </ul> </li> <li>◇新聞記事から科学に関することを読んでまとめよう。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○読書</li> <li>○日記</li> <li>○新聞を読んだり，ニュースを見たりして感想を書く。</li> <li>○興味をもったこと，疑問に思ったことを調べる。</li> <li>○予習，復習，テスト・プリント直し</li> <li>○テスト勉強</li> </ul>

◇自主学習ノートは，ていねいな文字で書き，1回（一日）に1ページを使い切るようにしましょう。

◇「めあて」と「まとめ」は必ず毎回書きましょう。